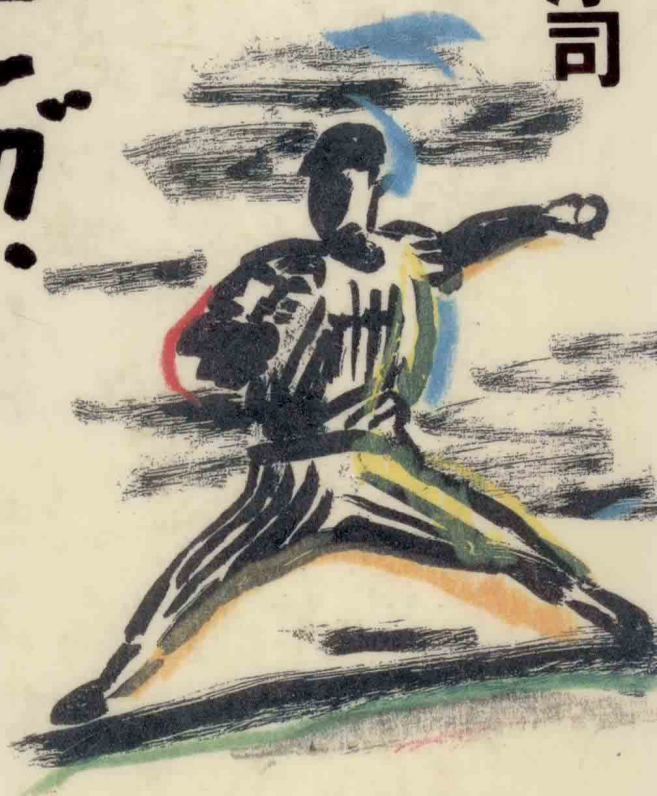


山際 淳司

ウイニング!
ボールを
君に



ウイニング
ボールも
君に

山際
淳司

山際淳司（やまぎわ・じゅんじ）

1948年、神奈川県逗子市に生まれる。中央大学法学部出身。1980年「Sports Graphic Number」創刊号の短編ノンフィクション「江夏の21球」で注目を集め、翌81年に『スローカーブを、もう一球』で第8回日本ノンフィクション賞を受賞。以後スポーツ・ノンフィクション分野の第一人者として精力的な執筆活動を行う一方、テレビやラジオのキャスターとしても活躍。1995年5月29日逝去。著書は『スローカーブを、もう一球』『そして今夜もエースが笑う』『バットマンに栄冠を』『ルーキー』『アメリカスポーツ地図』『逃げろ、ボクサー』『スタジアムで会おう』『グッドラック』『ゴルファーは眠れない』『タッチ、タッチ、ダウン』など多数。

ウイニング・ボールを君に

一九九六年三月二十五日

初版発行

著者 山 際 淳 司

発行者 増 田 義 和

発行所 実業之日本社

本社 東京都中央区銀座一―三―九

TEL 〇三(三五六)二〇五一(編集)

振替 〇三(三三五)四四四一(販売)

支局 〇〇一―〇上八二三六テ一〇四
大阪市北区曾根崎二―七―七

梅田第一ビル内

TEL 〇六(三一一)一一一五七三

印刷 大日本印刷

製本 石毛製本所

乱丁、落丁の場合はお取り替えます

ウイニング・ボールを君に① 目次

第一章 胸の中を吹く風

胸の中を吹く風	15
王貞治、55ホームーの目撃者たち	20
サンデー兆治の真骨頂	32
巨人優勝を決めた5月30日の30秒	34
新しい物語がはじまる	42
「神サマに祈れる男」の楽天性を見た	47
20勝投手のマイペース人生	48
プロ野球「黒い霧事件」選手の復活を夢みて	50
老舗病	52
V9を手繰り寄せた、信頼の一撃	55
BREAKS OF THE GAME I スタジアムの演出家	57
長嶋茂雄のライバルたち	58
常勝のテーゼと面白い野球の間で	70
プロ野球監督の条件	72
ユニフォームは熱いうちに	76
外野フライ最多得点記録	79
もう一つのプロ野球	80

ヴェテランの輝きが見たい 83

200本安打達成 90年代のヒーロー誕生 87

21世紀の甲子園 89

第二章 ワールドカップへようこそ

熱狂の球技 97

ワールドカップへようこそ 101

ワールドカップという名の戦争 106

ワールドカップサッカー・ビジネスの裏側 113

知ってるつもり!? ワールドカップ 121

カレカが予測 W杯優勝のゆくえ 129

キックオフ! アメリカが燃えた 138

四半世紀めの世界一 ブラジルが頂点に立った! 146

BREAKS OF THE GAME 2 アメリカの夜 155

三浦知良にみるプロの「本質」 156

サッカー辺境国のパイオニア 157

カルチョ・シネマが面白い 160

ブルックリン・イタリアンズとカルチヨ・シネマ
好試合の陰に名レフエリーあり ジャック・テイラー 164
169

第三章 栄光のカップ

チーム愛すべてはそこから始まった アンディ・メッサーミス 177

平成元年のホームラン 181

最多安打男と奪三振王の明暗 183

ホームベースを遠ざけた男 184

ベーブ・ルース 監督の座に見放された「ホームラン王」 186

「ミスター・サイレンス」と呼ばれた男 スティーヴ・カールトン 189

春を告げる旅 194

「十月の男」は誰だ 198

アメリカ野球とカネ 203

最後のトーナメント 206

NBA進化論 210

ジュリアス・ドクターJ. アーヴィング 214

BREAKS OF THE GAME 3 シャンキング・ユーイング 219

五輪 現実より理念 220

最初にして最強の助っ人 フロー・ハイマン 223

魔女に変身させた鬼監督の執念 227

ベルナル・ライズマン 229

砂浜へ出るべし 230

バレーボールは母なる空間に帰り、進化した 234

海があるかぎり 237

栄光の「カップ」 241

敗れ続けてなお、栄誉を勝ち取った男 サー・トーマス・リプトン 245

サー・エドモンド・ヒラリー 250

BREAKS OF THE GAME 4 空を飛ぶ男 255

148・6 cmの壁 256

「羽」^{フエザイ} ばたいたボクサー 258

哭く拳 260

ナンバープレートは「BOXER」 262

おれを倒してみろ！ 264

ヘビー・ウエイト・ブルース 266

不良たちを愛しチャンプに育て上げた男 268

タイソンに挑む41歳のファイター 272

ヒーローなき時代の「ヒーロー」タイソン
マイク・タイソンは敗戦を望んでいた 277

274

頑固なる、ラグビー 286

ウェイン・シエルフォード 290

ランナーの時間 295

瀬古を超えた男 谷口浩美 299

有森裕子というランナー 302

ジョニー・ケリー 人生を走り続ける男 305

カール・ルイスのこと 308

ポール一本に集中する肉体 311

BREAKS OF THE GAME 5 限りなき挑戦 313

よみがえる筋肉信仰 314

栄光の黄色いシャツ 319

中野浩一はなぜVランで片手しか挙げないか
2000mの「短距離走」 323

325

今がチャンス 329

土俵に這え 試練を乗り越えろ貴花田

334

覇を競った両雄が知る綱の重み 336

サイズの常識 338

野球型と、相撲型 342

第四章 行きあたりばつたりの旅

変身願望 349

クーパースタウン 誇り高き野球の殿堂 351

ニューヨークの聖夜 353

「小意気で心に残る」贈り物 355

ある日、鏡に映ったぼくの顔は江川卓にそっくりだった 358

「ライパチ」の思い出 359

通り雨の夏 361

行きあたりばつたりの旅 362

海底三万マイル 365

コーヒータブル・ブックを作りたいですね³⁶⁷
20年の間に生みだされた14、000個のしあわせ³⁶⁸
本を読む速度が気になる³⁷⁰

オーラル・ノンフィクション「モハメド・アリ」の巻³⁷¹
いろいろな作家のデビュー作を読み返してみる³⁷³

清原暦一個人史の中の座標軸³⁷⁵

ギャンブルのすすめ³⁷⁷

ビギナーズ・ラック³⁷⁹

旅立つ人、見送る人³⁸³

嘘は堂々と³⁸⁵

シャンパンとワインとル・マン³⁸⁷

家を買うほどのカネがなく墓地を買った友人に…³⁸⁹

メモリアルデー³⁹²

遠い過去からのメッセーじ³⁹³

馬と出会い、人と語る³⁹⁶

第五章 スポーツ・ノンフィクション新時代

私のノンフィクション修業 401

見て、そして考えるために、歩く 402

ワープロという筆記具 405

仕掛ける 407

TVの文体が変わりはじめた 410

三月の印象 417

耳で聞く「本」のゆくえ 424

雑誌の顔 430

「ビーチボール」の夢 437

国境を越えるネットワーク 444

BREAKS OF THE GAME 6 風を待つ少年 451

スポーツマンを見つめる大胆なTVカメラ・アングル 452

相撲とテレビ 454

動くカメラ 456

現象だけを追わず背景までも視野に 457

地震の同時通訳 460

拡大するスポーツ報道 一般紙の個性化に期待 463

第六章 勝利の自画像

鬼塚勝也インタビュー「勝利の自画像」 471

北野 武インタビュー「トレンドにツバをかけろ」 480

〈対談〉日本プロ野球改造談義 VS 安部譲二 488

〈対談〉ドラッグを使うのは卑怯者だ！ VS カール・ルイス 495

「時」がいとおしく思えた 502

ウィニング・ボールを君に

装画・装幀／長友啓典＋K ②

第一章 胸の中を吹く風

